

こすど地区公民館報

発行 小須戸地区公民館
〒956-0101
新潟県新潟市秋葉区小須戸117番地
TEL (0250) 38-2234
FAX (0250) 38-3041
編集 公民館報編集委員会

優秀・有終の美を飾る

第40回 市民展



現公民館で最後の市民展

伝統誇る手づくりの「市民展」が、十一月一日(土)、二日(日)の二日間、小須戸地区公民館を会場に開かれまし
た。市民展は、小須戸文化協会

との共催で行っているもので、今年も協会会員はもちろん一般の方、小須戸幼稚園、小須戸保育園、矢代田保育園、新津南高等学校からもご協力をいただきました。

会場には、創意あふれた作品などいずれ劣らぬ力作が、訪れる人の目を惹きつけました。また、毎年好評をいただいている「ハーブ喫茶」お茶席「一寺社柿の試食と販売」等、小須戸ならではの手づくりの催しも行われました。昭和五十年の供用開始以来地域文化の拠点施設として愛され親しまれてきた公民館、現公民館で、最後の市民展となりましたが、地域住民皆で感謝を込めて「ありがとう！」

囲碁・将棋大会 囲碁 中野さんが優勝

十一月二日(日)、市民展関連行事の「第九回囲碁・将棋大会」が、小須戸地区公民館で開催されました。二十三人の参加者は「囲碁の部」と「将棋の部」に分かれて熱い戦いを繰り広げました。結果は次のとおりです。

- ★囲碁 (参加十二人)
 - 優勝 中野 太佳司 (小須戸)
 - 準優勝 金田 孝平 (松ヶ丘)
 - 三位 小川 孝雄 (小須戸)
- ★将棋 (参加十一人)
 - 優勝 五十嵐 和矢 (新保)
 - 準優勝 高山 重雄 (新保)
 - 三位 梅津 文男 (矢代田)



白熱の戦いを展開

市民展あれこれ



感動

器用

伝統

参加

すまじつ一言
これからのエネルギー
 最近電力会社が「太陽光発電の新規受付停止」と報道が騒いでいます。
 震災前、日本の電力の三割を担っていた原子力発電が全て停止して丸々一年が経ちました。
 その分火力発電がふんばった訳ですね。でも、その結果として二酸化炭素排出がまたまた増えたことになりますます



白井 智雄 さん (小須戸)

今、新潟で市民の手で安心安全な自然エネルギーで電気を作ろう、エネルギーの地産地消というグループが立ち上がりました。「おらつてのでんきをつくる」です。もう既に全国各地でいくつもの先輩ご当地電力が立ち上がっています。
 火力発電の燃料代を外国に支払う必要も無くなり、その分のお金が新潟で廻ります。安心・安全なエネルギーをこれからの新潟のために、そして顕発する異常気象がこれ以上強烈にならないように：との祈りを込めて。

幻想的に灯る明り
 とも
 十月十一日、小須戸地区公民館を会場に「キャンドルナイトinこすど」が開催されました。このイベントは、小須戸小学校区コミュニティ協議会と小須戸地区公民館の共催事業で、今年が六回目となります。二酸化炭素削減など環境問題に関心をもってもらうことや地域コミュニティの活性化に寄与することを目的に、今年もキャンドル・アートや東北電力コーナーなど設け、節電の大切さなどもアピールしました。また、ギタークラブや二胡の演奏、スリッパ卓



バルーン・アートは子どもたちに大人気



キャンドル・アートデザインの優秀作品を表彰

年男年女の抱負募集
 一月十五日号の「公民館報」で、年男年女の抱負等を掲載します。ついでには、次のとおり年男年女を募集しますので、奮ってご応募ください。
 対象 未(ひつじ)年生まれの男女、顔写真つきで紹介します。
 申込み 十二月五日(金)までに小須戸地区公民館へ



鈴木所長の話聞き入る参加者

詐欺には細心の注意を!
 十月十七日、老人福祉センターで「高齢者生きがい講座」が開かれました。
 この事業は、公民館と小須戸高齢者クラブ協議会が連携して毎年行っているもので、約八十人が参加しました。
 第一部では、小須戸交番の鈴木所長が「最近の詐欺の傾向と対策について」と題し、ごく身近に発生している事例を分かりやすく話しました。
 参加者の一人は、「すぐ明日からでも生かせる話が聞けて大変参考になった」との感想を述べていました。
 第二部では、「カラオケ」が行われ、飛び入りも含めて十人余りが自慢ののどを披露。盛んな拍手をあびていました。

秋葉区美術展入賞作品

新津美術館で開催された第8回「秋葉区美術展」に小須戸地区で3名の方が奨励賞を受賞されましたのでご紹介します。



【工芸部門】
筒型花入
高野 淳さん
(矢代田)



【写真部門】
俺も噛んでくれー
風間 源一郎さん
(小須戸)



朝市
本間 栄子さん
(小須戸)

おはなしのせかいへ
毎月第三土曜日午前十時三十分から十一時
十一月 十一月十五日(土)
十二月 十二月二十日(土)
おはなし「平方とやまんば」
えほん「くまのコールテンくん」
「いちばんちいさなタリ」
スマスふれぜんと
会場 小須戸地区公民館
(会議室)
読み手語り手 おはなしげっつと
主催 小須戸地区公民館
すてきなプレゼントがあります!

新刊案内
●小須戸地区公民館 ●ふれあ
い会館
【一般書】
・フォルトゥナの瞳(百田尚樹)
・手ぬいでちよこつと洋服お直し
(鶴岡睦子) ほか多数
【児童書】
・鹿の王 上・下(上橋菜穂子)
・くしカワさんはまいいんです
(岡田よしたか) ほか多数

**敬老会を
お祝いする四年生**
十月五日、ふれあい会館で山の手コミュニティ協議会が主催する敬老会が行われました。四年生は、祝福と感謝の気持ちを伝えるため、春から準備を続けてきました。全員で花壇に苗を植え、草取りをし、花を育てました。その花を一人ひとりが小さなポトルに生け、何枚もたたためたメッセージカードと共に、敬老会のテーブルを彩りました。当日は、花を作る四年生の様子が上映され、これらを手にした出席者の皆様は、目を細めて喜んで下さいました。
七十五歳以上の敬老会出席



苗から育ててきた花を活ける小学生たち

二十年以上続けて受講している新津南高校の開放講座、子どもや孫のような若い先生方から学べた。特に印象深い講座は何年も続いた「源氏物語」だった。作ったり、描いたりする講座は毎年ある。数年前に作った陶器の一輪さしは、今、ホトトギスを飾っている。
十数年続けている切り絵を出品する市民展、パネル運びから展示まで喜寿をすぎた私には少々きつけれど、みんなでする準備、あとしまつは楽しい。会場の広さの割に作品が多い。でも、あのゴチャゴチャ感が手づくりのよさで親しみが湧く。満足する作品はできたことはないが、切り絵の会はいし、楽しい。

715号の小見さん、717号の風間さんの意見と同じで、笑顔があふれ、笑い声が絶えない所、集い、語らい、絆を深める場所。
楽しい仲間づくりと心を豊かにしてくれる場所、これからはもずっと小須戸地区の楽しい情報を発信をしてくれる中核になってほしいと思う。

「あと5歳！若くみられるための習慣術」が、今年度は「笑・健・色・旅・書」のテーマにそって、新津・小須戸地区の公民館等を会場に行われました。
笑いヨガ、健康に過ごすコツ、カラーコーディネートなどを学び、自身の再発見をしたり、旅の思い出を語り合ったりしました。
最後はメインテーマである「チャーミー・エイジング」のロゴデザインをしたTシャツに思い思いのデザインした字を書き入れました。



講師の指導で自分だけの「一文字」を書く。

シリーズ
公民館と私
最終回
本シリーズも今回で最後となりました。ご協力いただいた皆さんありがとうございます。
〈質問〉公民館の一番の思い出
佐藤 弓楓子 さん
(矢代田)

〈質問〉新しくできるまちづくりセンターに期待すること
今までと変わらず、地域の私たちが気軽に足を運べる場所であってほしい。
そこに、いつでも笑顔で対応してくれる職員がいてほしい。
館も大事だけれど、そこについてくれる人が一番だと思うから。
公民館報は来年三月723号で歴史を閉じることになるのだろうか、代わりにぜひ「まちづくりセンターだより」が定期的に届くことを願っている。

新たな一歩のスタート ～祝 矢代田小学校 創立140周年～

11月2日矢代田小学校の創立140周年のお祝いの式が開かれました。
式では各学年の代表者から菓玉が割られました。同時に文化祭を行い、昔の校舎の写真や教科書が展示されたり新しくなった校舎のお披露目ことができました。
140年もの歴史の中で「希望の像」が建てられたり火災が起こったり様々なことがありましたが、今後150周年に向けてさらに矢代田小学校と地域が発展していくことを目指す新たな一歩となりました。



菓玉を割り、長い歴史をお祝い

音と灯りで情緒楽しむ
十月四日(土)、小須戸の町屋界隈で「町屋ライトアップ&まちなか演奏会」が小須戸小学校区コミュニティ協議会主催で開催されました。夕方から「旧割野屋」等で様々な演奏会が行われたり、町並みには行燈が並びました。美しい音色やおぼろげな灯りが小須戸の宵を演出しました。

俳句
満願の越後巡礼天高し
生涯を母郷にありて菊日和
秋麗や夢は浮雲追ひかけて
たちまちに増えて戻りし鶉雀
寝ねがてにまた外に出づる十七夜
遠き日の七輪で焼く秋刀魚かな
さんまさんま重なり合って売られけり
冬晴れてまはりの景色はみな楷書
吉澤文子
佐久間久子
上田スミイ
丸山紀子
間野えり
井本マツ子
中野太浪
栗 たく

川柳
台風の爪痕悲し梨りんご
悔しさを球児詰め込む汗と砂
姑さんに仕え嫁にあしらわれ
芽出し良く畑一夜に猫の跡
会田 修
保科志枝
能登としお
増井都留

短歌
木屏のかすかな香り 歩を止めて
いづれへか 夢中にメルルうつ孫に
近寄り難く コヒー置き去る
玲 泉
高橋キヨ

書道教室
今年こそ年賀状を毛筆で
日時 第1回目 12月5日(金) 午後1時30分～3時
第2回目 12月12日(金) 午後1時30分～3時
対象 一般成人先着20人
会場 小須戸地区公民館〔2階 会議室〕
会費 無料 講師 小柳 良子さん
持ち物 筆ペンまたは小筆(墨) 申込締切 11月21日(金)
問合わせ 小須戸地区公民館

「シリーズ
子どもたちは」(21)
者と二分の一人成人式(十歳のこと)を迎える四年生。世代を超えた繋がりを中心温まる活動が深めて行きます。
矢代田小学校
荏原富士子

俳句・川柳・短歌募集
題材は自由(お一人一句または一首)住所、氏名(ペンネーム可)電話番号を明記し11月21日(金)までに小須戸地区公民館へ。